

1. 授業の概要(ねらい)

「行動分析学」は心理学の中の1つの分野です。
これについて「行動分析学入門」に従って学んでいきます。

2. 授業の到達目標

授業の理解度について、授業中に数回小テストを行います。

3. 成績評価の方法および基準

小テスト45%、最終テスト55%の割合で評価します。
普段の授業に出ず、最終テストだけを受ける人がいますが、
そういうことでは単位は取れませんので注意しましょう。

4. 教科書・参考文献

教科書

杉山尚子 島宗理 佐藤方哉 リチャード・W・マロット マリア・E・マロット 『行動分析学入門』 産業図書

5. 準備学修の内容

授業の準備学習つまり予習は必要ないです。その分、復習に力を注ぎましょう。
具体的には授業時に指示します。

6. その他履修上の注意事項

「行動分析学」はさまざまな問題の解決にきっと役に立ちます。
何か解決したい問題を抱えている人を歓迎します。
DVD、インターネットも見る予定です。
疑問点はそのままにせず、積極的に質問しましょう。

7. 授業内容

- 【第1回】 行動分析学とは？
- 【第2回】 好子
- 【第3回】 好子出現による強化
- 【第4回】 嫌子消失による強化
- 【第5回】 嫌子出現による強化
- 【第6回】 好子消失による弱化
- 【第7回】 消去と復帰
- 【第8回】 分化強化と分化弱化
- 【第9回】 シェイピング
- 【第10回】 強化スケジュール
- 【第11回】 生得性好子と生得性嫌子
- 【第12回】 特殊な確率操作
- 【第13回】 習得性好子と習得性嫌子
- 【第14回】 刺激弁別
- 【第15回】 刺激般化と概念形成